

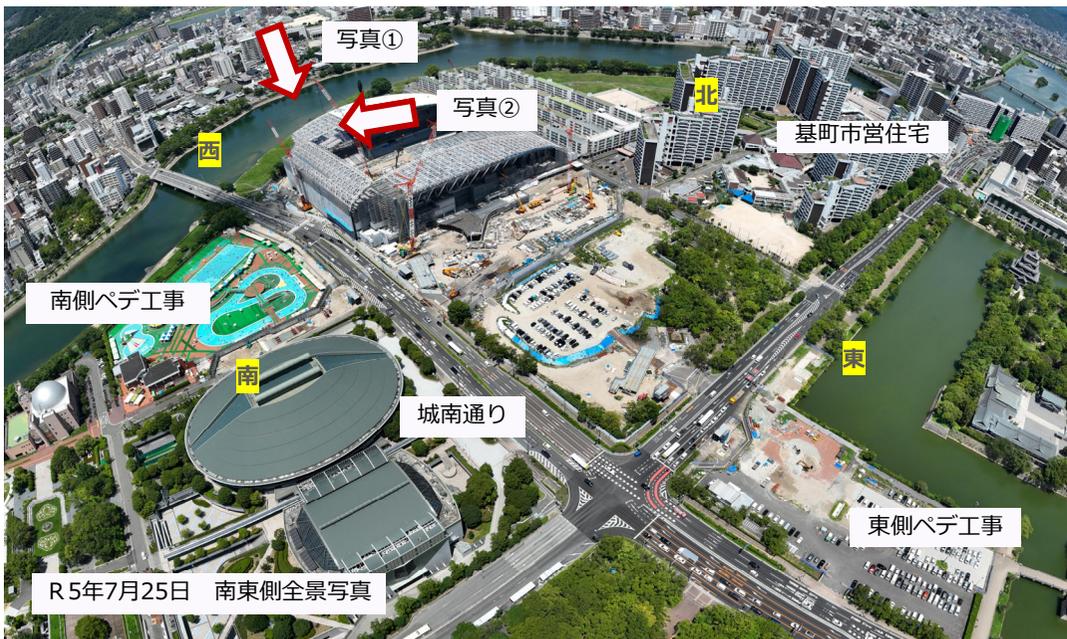
作業所長挨拶

暑い日々が続きますが、皆様におかれましてはいかがお過ごしでしょうか。現場は日中の温度計が35度を超える日々が続く中、熱中症対策に注力して作業を進めております。進捗状況は、南側の屋根鉄骨工事も終盤に差し掛かり、内装・外装工事が最盛期を迎えているほか、外構工事に着手しています。引き続き安全第一で作業を進めて参ります。



NEWS！ 屋根工事が終盤を迎え、ペDESTリアンデッキ橋桁も架設完了

- ・スタジアム全ての工区で、屋根工事がスタートしています。
- ・スタジアムについては内装・外装工事も継続して行っており、外構工事も着手しています。
- ・ペDESTリアンデッキ工事は橋桁架設が8月1日(火)の深夜に完了し、仕上工事に進みます。



R5年7月25日 南東側全景写真



写真①：R5年7月25日 北西側全景写真



写真②：R5年7月18日 北西側地上写真

道のりメーター



設計どより 長時間観戦にも疲れにくいスタジアムチェアを開発

今回は、先月より取付が始まった、広島サッカースタジアムのために開発されたスタジアムチェアをご紹介します。ホールド性を高め、疲れにくい設計としており、全席カップホルダーも装備して快適に観戦できるよう配慮しています。また座席や通路配置も、人が座った状態でも出入しやすく、試合中でもトイレや売店に行きやすい設計としています。



場内の安全対策について 場内の熱中症対策について

夏季期間の工事において最も注意が必要なのは熱中症です。特に直射日光を遮るものがない屋外での作業においてはリスクが一段と高くなります。

当作業所においては、業務用コミュニケーションツール『LINEWORKS』を活用し、現在の気温・湿度等に基づき熱中症の危険度を毎時連絡して注意喚起を図っているほか、右記写真にもあるように空調服の着用推奨・冷えたれの配布等を行い熱中症対策を行っています。また二人一組で行動するバディ制度を定め、パートナーの体調に問題ないかを常に双方に確認させて健康管理に努めております。



近隣の皆様へのお知らせ 別途工事『中央公園Park-PFI事業』工事着手について

これまで敷地東側につきましては作業員用駐車場として利用しておりましたがこの度8月1日より「日常的な賑わいと憩いのシーンを生み出す“都会のオアシス”」の実現に向け、NTT都市開発(株)を代表とする共同事業体による公園施設等の新築工事が着手される運びとなりました。建設工事は、当整備事業でも施工を担当している大成建設(株)が単独で建設工事を担当し、24年8月の全体開業に向けて当整備事業と協力しながら工事を進めて参ります。



東側広場を上空から見下ろしたイメージ図



大成・フジタ・広成・東畑・EDI・復建・あい・シーケイ共同企業体

連絡先：大成JV作業所 082-209-1120 担当：杉崎

